

徳利のような形の花がおもしろい。

< 植物名 >

エリカ

ウェントリコサ(アケボノエリカ)

水やり

用土の表面が乾いたら水やりする。夏場の水のやり過ぎに注意が必要。

置き場所

10～4月は戸外の日当たりの良い場所、夏は風通しの良い半日陰で育てると良い。

用土肥料

生長期には肥料が必要だが、夏以降は与えない方が花付きが良くなる。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

戸外で越冬できるが、寒冷地では防寒の必要がある。

使い方 鉢植え

学名 Erica ventricosa

英名

属名 エリカ

科名 ツツジ

性状(分類) 常緑低木

原産地 南アフリカ

花の色 ピンク

開花期 10～4月

購入時期

草丈

ID 164

季節 秋 冬 春

JFコード 42323



冬越しと置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好み、酸性の土壌が適している。10～4月は戸外の日当たりの良い場所、夏は風通しの良い半日陰で育てると良い。戸外で越冬できるが、寒冷地では防寒の必要がある。

その他の解説

生長期には肥料が必要だが、夏以降は与えない方が花付きが良くなる。

特徴1

“ウェントリコサ”は、桃色で長い壺形の花をつける品種。用土の表面が乾いたら水やりする。過湿による根腐れに注意する。特に夏場の水のやり過ぎにも注意が必要。

特徴2

エリカは約660種があるといわれているが、そのほとんどは南アフリカ(特にケープ地方の狭い地域に種類が多い)に自生する。英語ではヒース、ドイツ語ではハイデと呼ばれる(共に‘荒野’という意味)。南アフリカ原産種は、ヨーロッパ原産種と比べ花が大きく花色も豊富だが、やや耐寒性が劣る。“ウェントリコサ”は、桃色で長い壺形の花をつける品種で、あけぼのえりかとも呼ばれる。